

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	・利用者様が安全に活動するための十分なスペースが確保できている。 ・活動に不要なものは置かないよう留意している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		・支援に必要な人数は満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		・施設内に段差はない。施設の外(入り口前)に段差がある。今後対策を考えていく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3		・疑問や課題等感じたことを言いやすい環境づくりに努めている。課題が出た際は職員全員で話し合っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3		・保護者様からのアンケートを職員全員で共有している。対応や改善策を話し合い、実践している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3	2	・施設内に掲示予定。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	・第三者評価は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・施設内研修、社内研修を実施している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・保護者様からの聞き取り、体験時アセスメントシート、アセスメントシート、ケース記録、モニタリング、相談支援事業所からいただく情報などから、作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			・定型のアセスメントシートを利用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2		・プログラムについての話し合いを適宜行い、統一したプログラムをご提供できるように共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・すでに計画が組まれているプログラムを行っているが、それぞれのお子さまに合うように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	2	・休日や平日の区別は特に設定していないが年間を通して計画されたプログラムを提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・個別での活動はありませんが、個々に目標、課題を設定し、達成するために個別に対応して支援している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2		朝礼にて当日利用されるお子さまや役割分担の確認をしている。開始前には指導員それぞれが前日までの状況や本日の課題などを再度確認している。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		終礼時にて本日の振り返りや次回の課題、支援内容の確認や共有したい情報等を適宜伝達しあっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2		・連絡ノート、ケース記録の記入を必ず行っている。適宜ケース会議を行い、支援の検証、改善に向けての話し合いをしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3		6ヶ月以内にモニタリングを実施している。指導に当たっている職員の評価を出し合い、支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	3		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	1	・児童発達支援管理責任者が対応している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2	1	・学校お便りをいただいたり、保護者様から情報をいただいている。送迎時の対応については保護者様と学校との双方に同意を得て、直接連絡を取り合うようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2		・医療的ケアが必要なお子様のご利用は現在ありませんが、今後、そのような場合は連携を図る。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	児童発達支援事業所との連携はありますが、保育園や幼稚園との情報共有はあまりできていません。本事業所の認知度を上げ、連携を図ることに繋げていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	4		・現状そのようなお子さまはいない。今後必要になった際にはより良い支援のために連携を図っていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		・連絡協議会に参加している。研修において情報を得たり、交流したりして連携を図っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	4	・現状活動の予定はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	1	・連絡協議会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・連絡ノートや送迎時に活動の様子を伝えられている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時や請求書配布時に行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2		・職員一人一人が的確な助言や支援を行えるように施設内のミーティング等において辞令検討を行い、研修をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	3	・あらたまった保護者会は開催していないが、保護者間で情報交換の場になっている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	3	・苦情対応のマニュアルがある。適切に対応できるように研修も行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	・現状実施していない。
	35	個人情報に十分注意しているか	6		・個人情報に関わるファイル等はロッカーに保管し施錠している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		・保護者様より指定があった場合には日常使用している絵カード等を活用したり、視覚支援を多用するようにこの特性に合わせて配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	・現状実施していない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	・策定し施設内研修にて職員に周知できている。保護者様にはさらに周知していただけるようにする。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	3	・施設内でお子さま保護者様にも参加していただき、避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2	・社内研修を行っている。マニュアルを作成しいつでも確認できるようにしている。
	41	このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	・組織として明文化し、保護者様には契約時に説明をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	・食事の提供なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	・ヒヤリハットの記入をし、報告、共有している。